

地域の珍しい伝統

菖蒲地区のヤハハエロ



1月13日、町内各地でヤハハエロが行われました。菖蒲地区では、町内でも珍しい風習があり、ヤハハエロに縄でつくったブランコの様な腰かけを作り、15歳の子どもが乗り、まわりの子ども達と協力し、手に持った綱で、大人たちが火をつけにくるのを阻止する、というものです。約15分程の攻防が行われましたが、とうとうヤハハエロに火がつき今年の無病息災、五穀豊穡を祈りました。

各地で祈願祭・防火訓練が行われました 文化財防火デー



1月26日の「文化財防火デー」に、鮎貝八幡宮で防火祈願祭、27日には深山観音堂で文化財防火訓練が行われました。深山観音堂での防火訓練では、深山観音堂自衛消防隊、消防団、白鷹分署が協力し、火災を想定した訓練が行なわれ、消火設備を使用し放水しました。こうした訓練が、いざというときの被害を最小限に食い止めることでしょ。

鮎を食べへて合格祈願

受験生に勝ちどきアユ



1月17日、東中学校で、24日、西中学校でそれぞれ受験をひかえている中学3年生にあゆ茶屋から鮎の塩焼き「勝ちどきアユ」が贈られました。鮎の語源の一つとして、鮎を釣って戦の勝敗を占っていたなどがあり、吉兆の魚として、縁起をかつぎ、毎年この時期の給食にいただいています。受験という大事な戦いの前に、気合いを入れなおして、頑張れ、受験生！

寒い日に熱々の雑煮、最高！ 十王雪まつり



2月3日、山峡の里交流広場で十王雪まつりが行われました。十王各地区と貝生地区の「貝の会」、中山地区の「鷹舞会」、荒砥高校生らが参加して行われた雑煮鍋合戦では工夫を凝らした9つの味が競い、投票の結果、十王3、9町内の「麻婆（まあぼ）っとしてねであがれ」が優勝しました。また、冬の夜空に花火が上がり、厳しい冬を楽しむイベントとなりました。

善意に感謝します

●白鷹ロータリークラブ様

1月11日、白鷹ロータリークラブ（芳賀康雄会長）様より、町に対して現金（5万円）が寄付されました。

まちづくりのために有意義に使わせていただきます。

●共栄建運（株）様

1月25日、26日、除雪の困難な高齢者宅2軒の除雪ボランティアを行なっていただきました。



ありがとうございました。